



第384号

**公益社団法人  
徳島県環境技術センター**

発行

徳島市津田海岸町 2-33  
電話 (088) 636-1234(代)  
発行責任者 松原 義輔  
編集者 原岡 艶甲

**岩浅阿南市長と山崎議長に  
維持管理一括契約の支援等 陳情**

2月6日、県環境技術センターの松原会長他執行部は、浄化槽の適正な維持管理を確保するための対策等を陳情するため、阿南市役所に当法人の顧問でもある岩浅市長を訪ねた。席上、執行部からは阿南市での浄化槽の現状を報告するとともに、汚水処理率と適正維持管理率引き上げのために市町村設置型の導入や維持管理一括契約など、有効と思われる対策について要望した。

阿南市には、市町村設置型について、かねてから導入を要請しているが、未だ実現していない。下水道は既に富岡地区で供用を開始しているが、それと共に市町村型浄化槽も地域を限定して導入していただくよう

要望した。また、維持管理一括契約についても、羽ノ浦地区での実施に協力を求めたが、同席した環境保全課長は、基本的に協力はさせていただきたいが、導入するならばやはり全市を対象とする方が望ましいという認識を示した。一括契約については、導入方法・支援の方法等について今後も話し合いを継続する予定。

また、市長と会談後、山崎市議会議長を訪ね、市長同様、市町村型浄化槽による汚水処理の推進を提案した。議長は、今後下水道の拡大は、困難との見方を示した上で、浄化槽による汚水処理率改善と汲み取りトイレの水洗化による福祉の向上という提案を実現に向け検討すると回答した。



**徳島県が人事異動発令**  
環境総局長に柏木 修 氏起用

徳島県は4月1日付けで、定期人事異動を発令した。センター関連の異動では、県民環境部長に妹尾正議事事務局長を、板東総局長の後任に、柏木修東部県税局長を登用した。

さらに環境整備課長には藤川隆政策企画総局政策調  
**平成24年度 徳島県浄化槽関係担当者表**

査幹が就任した。

今回の組織改編で、ゴミゼロ推進室は廃止され、環境整備課内にゴミゼロ推進担当として、脇田喜見枝課長補佐、富永益弘主査兼係長が引き続き浄化槽行政を推進する。

また、建築開発指導課が住宅課に吸収され、建築指導室となり、松田稔室長が就任した。

3月26日に発表されたセンター関連の徳島県の2012年職員異動と組織改編は次のとおりである。

※敬称は省略させていただいています。

<b>県民環境部</b>	部長 妹尾 正
<b>環境総局</b> (TEL088-621-2702)	総局長 柏木 修
<b>環境整備課</b> (TEL088-621-2267)	課長 藤川 隆 副課長 津田 英一
ゴミゼロ推進担当 (TEL088-621-2279)	課長補佐 脇田喜見枝 主査兼係長 富永 益弘
<b>東部保健福祉局</b> 局長 細井 孝子	
徳島保健所 (TEL088-652-5151)	副局長 倉橋 佳英 課長 山本 保男 主査兼係長 藤本 直美 主任主事 宮脇 淳也
吉野川保健所 (TEL0883-24-1114)	副局長 大木元 繁 課長 佐川 清和 係長 近藤 竜也 主任主事 成田 琢郎
<b>南部総合県民局</b> 局長 床桜 英二 部長 田岡 拓也 (TEL0884-24-4658)	副部長 豊井 明美 次長 古川 順啓 課長 阿部 匡秀 主任 久次米和成 主任 出羽 達也
<b>西部総合県民局</b> 局長 坂東 敏行 部長 平島 一男 (TEL0883-53-2062)	副部長 富士谷隆二郎 課長 小西 壽久 係長 渡邊 知巳 主任主事 都留 誠

<b>県土整備部</b> 部長 海野 修司 次長 長野 輝雄	
<b>住宅課建築指導室</b> (TEL088-621-2595)	室長 松田 稔 室長補佐 安川 亘 主任主事 福田 正志 主任主事 尾形 圭一 主事 五島 さき
<b>東部県土整備局</b> 局長 石本 昇	徳島市 都市整備部 建築指導課 (TEL088-621-5274) 課長 仲野 義則 浄化槽担当 藤友 公嗣
徳島庁舎 建築指導担当 次長 植松 信幸 (TEL088-653-8818)	
鳴門庁舎 建築指導担当 主任 板東 知子 (TEL088-684-4624)	
吉野川庁舎 建築指導担当 主任 新井 基博 (TEL0883-26-3714) 主任 大塚 貴久	
<b>県土整備部 阿南庁舎</b> 課長 井内 薫 主任 松崎 功 企画担当 (TEL0884-24-4214) 主事 石本 俊明	
<b>県土整備部 美馬庁舎</b> 課長補佐 富永 聡 企画担当 (TEL0883-53-2212)	
<b>県土整備部 三好庁舎</b> 課長補佐 原村 充 企画担当 (TEL0883-76-0609)	

※下線は24年度の人事異動で就任された方です。

## 神山町一括契約協議会 設立総会開催

1 月 18 日(水)午前 10 時から、徳島県内では那賀町に次いで 2 例目となる神山町での浄化槽維持管理一括契約推進のための協議会の設立総会が、県環境技術センター事務所(徳島市津田海岸町)で開催された。出席者は、この協議会の設立時の会員となる(有)井内清掃 井内幸一氏、(有)マルシンクリーン 真貝浩司氏、(株)アズマ四国 吉岡誠氏、検査機関であるセンターから松原会長、原岡専務理事、川人常任理事、また関係行政機関として県ゴミゼロ推進室の川端室長、同天野専門幹、同脇田係長、東部保健福祉局(徳島保健所)から小原係長と三橋主任主事、神山町からは佐々木課長補佐と坂井主事が出席した。

最初にセンターの副会長でもある井内氏が開会を宣言、続いて松原会長が、協議会の設立趣意書を読み上げた。これに対し、行政を代表して川端室長が『この一括契約制度は、県民の皆さんにとって分かりやすく、安心で非常に便利な制度であることから、県としても積極的に推進しており、神山町とも連携協力しながら最大限の支援をして参りたい』と挨拶した。

その後、規約等が決まっていなかったため、松原会長が議長となり、議事を進行。

第 1 号議案では、事務局から規約案が示され、協議の結果、名称を『神山町きれいな水づくり推進協議会』とすること、『事務局を環境技術センター内に置く』こと、役員の設置などが議決された。

続いて第 2 号議案では、役員の選出について協議が行われ、つぎのとおり選任された。

会 長	(有)井内清掃	井内幸一氏
副 会 長	(株)アズマ四国	吉岡 誠氏
理 事	(公社)徳島県環境技術センター	松原義輔氏
会計監事	(有)マルシンクリーン	真貝浩司氏

この後、会長に選任された井内氏が就任の挨拶を行ったあと、議長となり第 3 号議案の平成 24 年度事業計画案について審議した。

この中で、住民への周知方法等について熱心に協議が行われ、住民に分かりやすいパンフレットの作成や各集落ごとの説明会などの案が出された。また、24 年 10 月を目途にスタートすること、今後毎月 1 回以上協議をしていくことなどで合意した。最後に副会長の吉岡氏が『神山町の水環境保全のため、そして住民のためにも、この協議会が成功するよう頑張りましょう』と挨拶し、閉会した。



## 第 2 回

## 浄化槽普及促進部会開催

県環境技術センターは、2 月 8 日(水)午後 2 時より、第 2 回浄化槽普及促進部会を開催した。

会にはメーカー会員 7 名が出席した。

まず、議案 1 の前回、先送りとなっていた、部会長、副部会長の選任について審議した。

結果、部会長には、(株)ハウステック 所長加統 叙男氏、副部会長には(株)ダイキアクシス 所長の田中幸典氏が選任された。

次に、前回から継続審議となっている、浄化槽設置届出書受付時の負担金等についてメーカー会員からの意見を求めた結果、次のような意見があった。

- ・メーカーだけに負担を求めるのではなく他の方法も模索すべき
- ・施工・保守点検・清掃業者も平等に負担をすべき
- ・県へ委託金増額の要望をすべき

- ・支所は 1 ヶ所でよい。センターも支所を統合するなど経費節減の努力をすべき。
- ・財源確保のため会員の増強を図る(入会を推進する)結論としては、納得のいくような名目やシステムを考えてほしいということになり、今後も引き続き、検討していくこととした。



部会長  
(株)ハウステック  
加統叙男氏(左)  
副部会長  
(株)ダイキアクシス  
田中幸典氏(右)



## 県が未受検者へ訪問指導 検査検討会で協議

平成23年度第2回目となる浄化槽法定検査検討会が、1月26日県庁402会議室で開催された。

検討会には、県ゴミゼロ推進室、南部総合県民局、西部総合県民局、県環境技術センターの担当者等10名が出席し、浄化槽法定検査の検討課題について協議した。

県内の未受検施設に対する取組として、受検勧奨実施方法等について協議を行い、東部保健福祉局管内では、県ゴミゼロ推進室から、直接訪問により、受検指導を行うことを確認した。

南部総合県民局管内については、今年度、県調査員による、巡回訪問指導が成果を上げており、年度内は継続して、巡回指導を実施する予定。

また、西部総合県民局管内については、県担当者による訪問指導を中心に検討し、取組む予定となった。

その他、効果的な受検勧奨について協議がなされ、この検討会は年度末までに再度開催される。

シンポジウムでは、まず、徳島大学大学院の鎌田教授から挨拶と趣旨説明があり、続いて、交通・水質・竹林・協働の各WGからの活動報告があった。

水質WGにおいては、活動報告の他、環境学習に参加した阿南第一中学校、富岡東中学校、橘小学校の3校の生徒が学習した事や研究した内容についての発表を行った。発表では、「地域河川の水環境保全には下水道の整備が必要」とする意見や「下水道整備はすぐできないので、浄化槽の設置を推進するべき」などの意見が出されていた。

その後、討論会も開催され、参加した生徒から地域の河川環境を改善するために何ができるかなど活発な意見交換がなされた。



## みなみから届ける 環づくり会議総会開催 センターが正会員として承認

県南地域で環境保全活動に取り組む「みなみから届ける環づくり会議」の幹事会・総会・シンポジウムが、2月11日、阿南市文化会館「夢ホール」で開催された。

この会議は県南地域の産・学・官・民が一体となって活動している組織で、センターは今年度よりオブザーバーとして参加していた。

この日開催された4回幹事会において、センターは平成23年度の事業の実績が評価され、正規会員として推薦され承認された。

また、その後に開催された総会においては、満場一致で正会員としての加入が可決承認された。

これを受け、センターを代表して大坂常任理事が入会お礼の挨拶をした。また、平成23年度の収支決算と事業報告および平成24年度事業計画と予算案の各議案についても満場異議なく承認可決された。

これにより、来年度からセンターは水質WG（ワーキンググループ）の会員として正式に活動することになる。

また、総会開催に先立ち、「子どもたちと進める環境保全」と題してシンポジウムが開催され、会員他、地の一般市民など90名が参加し盛大に行われた。

## センター職員人事異動 検査第三課長に川原君起用

県環境技術センターは、4月2日職員会議を開き事務局職員の人事異動を発令した。

24年4月1日付けで昇格したのは、検査第三課長に川原浩二君（第二課課長補佐）、検査第一課第三係長に多田啓二君（同主任）を発令した。

景気低迷による検査数の伸び悩みから、24年度は、検査部を三課体制にし、第三課に一部テリトリ制を導入、専属の検査員による検査指導体制を整備した。

具体的には、受検率の高い移行対象の浄化槽を第一課が担当し、1チーム3人体制でチームリーダーを選出、きめ細かい受検指導のフォローが出来る体制を整えた。

また、第二課は、未受検者対象の督促特命課とし、宮内課長を中心に、河本係長・淵本主任による督促指導を強化する。なお、受検指導担当にはソフトな人当たりが好評なベテラン女性職員を配置し、電話による受検指導体制も整えた。

検査第一課（移行検査課）	藍原芳典課長以下23名体制
検査第二課（督促特命課）	宮内浩二課長以下16名体制
検査第三課（検査推進課）	川原浩二課長以下7名体制

# 水質計量便り

三寒四温から、ふと気づけば暖い日が続くようになりましたね。春の訪れです(\*^\_^\*)

さて、「水道法施行規則の一部を改正する省令」が平成23年10月3日に公布されましたが、同日から一部施行、その他は平成24年4月1日から施行されます。

主な改正内容は、

### ①事業認可に関する事項

申請書類の簡素化や、認可等条件の緩和。

### ②水道事業者の水質検査に関する事項

水道事業者等が水質検査を水質検査機関に委託する際に取り組みべき事項を明確化。

### ③登録水質検査機関の水質検査に関する事項

登録水質検査機関における水質検査の業務において遵守すべき事項に関する規定を追加、及び帳簿の備付けに関する規定を追加。

### ④登録水質検査機関の登録及び更新等に際し提出する書類に関する事項

登録水質検査機関の登録及び更新等に係る手続き、及び水質検査業務規定の届出を行う者が当該行政手続の際に厚生労働大臣に提出する書類の追加。

### ⑤その他の改正

水道の布設工事監督者になることができるものについて、一定の要件をそなえた技術士を追加等

改正の背景として、事業許可に関する事項については、地方分権改革推進計画において地方公共団体による事業認可に係る申請事務の簡素化及び事業の変更を行う場合における軽微な変更の範囲の拡大が定められたことを踏まえたものです。また、水質検査機関に関しては近年水質検査の質の低下が懸念されるとの問題が提起されたことから、水質検査の信頼性確保に関する取組みを示すため法改正に至ったようです。

by koizumi

# お知らせ

平成24年度、徳島県において浄化槽管理士講習会及び技術管理者講習会を開催する予定です。

ご希望の方は、下記までご連絡下さい(仮申込受付中)。受講申請書(有料)が届き次第、ご送付いたします。

### [管理士講習]

開催日：平成24年6月4日(月)～16日(水)の13日間

受付期間：平成24年4月23日(月)～5月1日(火)

受講料：129,700円

### ※[技術管理者講習]

開催日：平成24年12月10日(月)～12日(水)の3日間

# 浄化槽維持管理講習会開催

県環境技術センターは2月17日、メーカーから講師を招き、浄化槽維持管理講習会を開催した。この講習会は、これまで徳島市内で実施していたため、郡部の会員事業所から地元での開催の要望が出され実施したものである。



今回は、徳島県西部地域での開催を計画し、午前は西部総合県民局三好庁舎、午後は西部総合県民局美馬庁舎の2会場で行った。

当日は、雪が降りしきるあいにくの天候ではあったが、午前8名、午後12名 計20名の参加があった。

現場では、浄化槽カットモデルを展示、各部位の説明等も行われ、参加者は全員熱心に受講し、実際の現場で起きているトラブル事例や対処法などの質問が講師に多数寄せられた。また、講習会の内容は次のとおり。センターではこのような講習を今後も継続し実施する予定。

開催日：2月17日(金)

メーカー名：(株)ハウステック

内容：「KTG」型浄化槽の構造及び維持管理について  
講師：事業推進部 環境グループ 主任 大川耕平氏

4月1日から、浄化槽設置届(又は計画書)の提出時に浄化槽維持管理標準契約書の添付が必要となります。詳しくは、当法人までお問合せ下さい。

☎088-636-1234

# 事務局だより

## 法定検査のお知らせ

次の日程で法定検査を実施します。

### ○11条検査(移行検査)

日程：平成24年4月11日～4月27日  
地区：三好市・東みよし町

### ○11条検査(督促検査)

日程：平成24年4月3日～4月13日  
地区：徳島市西部地区

### ○11条検査(督促検査)

日程：平成24年4月16日～5月2日  
地区：藍住町・北島町

### ○7条検査

日程：平成24年4月16日～5月2日  
地区：藍住町・北島町・石井町・上板町・神山町・佐那河内村

